

平成22年3月期 第2四半期決算短信(非連結)

平成21年10月30日

上場取引所 JQ

上場会社名 株式会社シーボン
 コード番号 4926 URL <http://www.cbon.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部担当
 四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日

(氏名) 金子 靖代
 (氏名) 諏佐 貴紀
 配当支払開始予定日

TEL 044-979-1234
 平成21年12月4日

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	7,417		470		466		309	
21年3月期第2四半期								

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	72.95	
21年3月期第2四半期		

(注)当社は、第2四半期の業績開示を当事業年度より行っているため、21年3月期第2四半期の実績及び増減率については記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
22年3月期第2四半期	10,541		7,974		75.6	1,879.40
21年3月期	10,366		7,785		75.1	18,350.15

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 7,974百万円 21年3月期 7,785百万円

(注)21年3月期の1株当たり純資産につきましては、平成21年7月16日を効力発生日とした株式分割を考慮しておりません。詳しくは、3ページ「(参考)株式分割に伴う1株当たり数値の遡及修正」をご覧ください。

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期		0.00		350.00	350.00
22年3月期		20.00			
22年3月期 (予想)				35.00	55.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 有
配当金の内訳 記念配当 20円00銭

(注)21年3月期の1株当たり配当金につきましては、平成21年7月16日を効力発生日とした株式分割を考慮しておりません。詳しくは、3ページ「(参考)株式分割に伴う1株当たり数値の遡及修正」をご覧ください。

3. 平成22年3月期の業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,654	2.4	1,258	5.1	1,273	2.3	646	21.2	152.27

(注)業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

〔(注)詳細は、5ページ〔定性的情報・財務諸表等〕4.その他をご覧ください。〕

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

会計基準等の改正に伴う変更	無
以外の変更	無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	4,243,000株	21年3月期	424,300株
期末自己株式数	22年3月期第2四半期	株	21年3月期	株
期中平均株式数(四半期累計期間)	22年3月期第2四半期	4,243,000株	21年3月期第2四半期	株

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、5ページの「3.業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

2. 平成21年10月30日付で「剰余金の配当(上場記念配当)及び配当予想の修正に関するお知らせ」を開示しております。

(参考) 株式分割に伴う1株当たり数値の遡及修正

当社は、平成21年7月16日を効力発生日として普通株式1株につき10株の割合で株式分割を実施しております。当該株式分割が前期首(平成20年4月1日)に行われたと仮定した場合、平成21年3月期における1株当たりの情報は以下のとおりです。

	1株当たり純資産
21年3月期	円 銭 1,835.02

	1株当たり配当金				
(基準日)	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
21年3月期	円 銭 -	円 銭 0.00	円 銭 -	円 銭 35.00	円 銭 35.00

定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国の経済は、大規模な財政出動や金融緩和等もあって緩やかながら回復の兆しが見えてまいりました。しかしながら、企業収益の回復には至っておらず、雇用及び所得環境の厳しさが依然続き、個人消費も低迷している事により、厳しい経営環境が続いております。

化粧品市場においては、個人消費の低迷が続いている中で、バイオ、ナノテクノロジー、有機合成等の技術を利用して新規参入するメーカー等が増えていることから一段と競争が激化しており、厳しい事業環境が続いております。当社の主力製品でありますスキンケア製品市場においても、経済産業省の化粧品統計表（平成21年4月から平成21年8月まで）によりますと、販売数は前年同期比で増加したものの販売金額においては前年同期比で減少する結果となっております。これも、消費者の価格志向の変化により中価格帯から低価格帯へと変化した結果となっております。化粧品市場は高価格帯と低価格帯の二極化へと変化しております。

こうした経営環境の中、当社は創業以来、化粧品を販売するだけでなく「お客様に美しくなることを提供し、その結果に最後まで責任を持つ」という理念に基づき、「お客様の美を創造し演出する会社」として、化粧品の研究・開発、製造から販売、アフターサービスに至るまでの製販サービス一体の事業展開を行い、化粧品にアフターサービスという独自の付加価値をつけることにより、他メーカーとの差別化を図っております。また、美容スタッフ（フェイシャリスト）を新規顧客担当、既存顧客担当と明確に分け、それぞれの役割にあった社内教育を行っております。今後も社内教育を強化していくことにより、新規顧客の獲得とともに、サロンサービスの更なる向上を図っていき、既存顧客の継続率向上に努めてまいります。

当第2四半期累計期間は、4月にホワイトシリーズの期間限定セットを発売し、5月には夏季限定スペシャルパックセットSPA BAを発売しました。また、9月に調布店をオープンしたことや予約センターの増員、集客イベントの積極的な展開による新規顧客数の増加により、当第2四半期累計期間の売上高は7,417,593千円と好調に推移いたしました。経常利益は、予約センターの増員による人件費の増加等集客コストの増加、既存顧客の来店数の増加によるポイント引当金繰入額の増加、上場費用の発生等により466,734千円となりました。四半期純利益は、投資有価証券の売却益等により309,526千円となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

(総資産)

当第2四半期会計期間末の総資産は、10,541,853千円となり、前事業年度末に比べて175,393千円増加いたしました。その主な要因は、現金及び預金の増加(前事業年度末比353,415千円増)、受取手形及び売掛金の減少(前事業年度末比130,600千円減)、仕掛品の減少(前事業年度末比39,140千円減)によるものであります。

(負債)

当第2四半期会計期間末の負債総額は2,567,552千円となり、前事業年度末に比べて12,936千円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産は7,974,300千円となり、前事業年度末に比べて188,330千円増加いたしました。その主な要因は、利益剰余金の増加(前事業年度末比161,021千円増)によるものであります。

(2) キャッシュフローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べ353,415千円増加し、当第2四半期累計期間末には2,774,909千円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において営業活動の結果得られた資金は619,344千円となりました。これは主に、税引前四半期純利益465,899千円、減価償却費147,884千円、売上債権の減少130,600千円、ポイント引当金の増加186,601千円、法人税等の支払340,233千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において投資活動の結果使用した資金は13,034千円となりました。これは主に、投資有価証券の売却による収入68,736千円、有形固定資産の取得による支出72,508千円、敷金及び保証金の差入による支出10,449千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において財務活動の結果使用した資金は252,893千円となりました。これは、配当金の支払147,893千円、長期借入金の返済による支出105,000千円によるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成21年9月11日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(簡便な会計処理)

・一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第2四半期会計期間末の貸倒実績率等が前事業年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前事業年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理)

該当事項はありません。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,774,909	2,421,493
受取手形及び売掛金	1,100,923	1,231,523
商品及び製品	287,184	288,415
仕掛品	84,223	123,363
原材料及び貯蔵品	348,013	367,793
その他	463,276	396,540
貸倒引当金	1,061	1,187
流動資産合計	5,057,468	4,827,942
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,150,755	2,197,229
土地	1,376,454	1,376,454
その他(純額)	458,255	442,087
有形固定資産合計	3,985,465	4,015,770
無形固定資産	101,839	106,109
投資その他の資産		
その他	1,403,504	1,423,243
貸倒引当金	6,424	6,607
投資その他の資産合計	1,397,079	1,416,636
固定資産合計	5,484,384	5,538,516
資産合計	10,541,853	10,366,459
負債の部		
流動負債		
買掛金	163,898	190,247
1年内返済予定の長期借入金	210,000	210,000
未払法人税等	234,474	357,498
ポイント引当金	596,891	410,290
役員賞与引当金	17,850	17,550
賞与引当金	20,294	19,417
その他	1,112,807	1,058,987
流動負債合計	2,356,216	2,263,991
固定負債		
長期借入金	-	105,000
その他	211,336	211,497
固定負債合計	211,336	316,497
負債合計	2,567,552	2,580,488

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	449,547	449,547
資本剰余金	333,447	333,447
利益剰余金	7,199,353	7,038,332
株主資本合計	7,982,348	7,821,327
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	8,047	35,356
評価・換算差額等合計	8,047	35,356
純資産合計	7,974,300	7,785,970
負債純資産合計	10,541,853	10,366,459

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	7,417,593
売上原価	1,584,202
売上総利益	5,833,390
販売費及び一般管理費	
従業員給料	2,256,991
その他	3,105,738
販売費及び一般管理費合計	5,362,730
営業利益	470,659
営業外収益	
受取利息	1,761
受取配当金	2,568
受取家賃	27,117
その他	2,073
営業外収益合計	33,519
営業外費用	
支払利息	2,744
株式公開費用	32,134
その他	2,567
営業外費用合計	37,445
経常利益	466,734
特別利益	
投資有価証券売却益	20,321
その他	594
特別利益合計	20,916
特別損失	
固定資産除却損	15,739
投資有価証券売却損	1,813
減損損失	4,197
特別損失合計	21,750
税引前四半期純利益	465,899
法人税、住民税及び事業税	218,094
法人税等調整額	61,720
法人税等合計	156,373
四半期純利益	309,526

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第2四半期累計期間
 (自 平成21年4月1日
 至 平成21年9月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	465,899
減価償却費	147,884
減損損失	4,197
貸倒引当金の増減額(は減少)	309
役員賞与引当金の増減額(は減少)	300
賞与引当金の増減額(は減少)	877
ポイント引当金の増減額(は減少)	186,601
受取利息及び受取配当金	4,329
支払利息	2,744
固定資産除却損	9,649
投資有価証券売却損益(は益)	18,508
売上債権の増減額(は増加)	130,600
たな卸資産の増減額(は増加)	60,151
仕入債務の増減額(は減少)	26,348
その他	2,988
小計	956,421
利息及び配当金の受取額	5,900
利息の支払額	2,744
法人税等の支払額	340,233
営業活動によるキャッシュ・フロー	619,344
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	72,508
投資有価証券の売却による収入	68,736
敷金及び保証金の差入による支出	10,449
敷金及び保証金の回収による収入	16,005
その他	14,817
投資活動によるキャッシュ・フロー	13,034
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	105,000
配当金の支払額	147,893
財務活動によるキャッシュ・フロー	252,893
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	353,415
現金及び現金同等物の期首残高	2,421,493
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,774,909

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

6. その他の情報

当第2四半期累計期間が四半期財務諸表作成初年度であるため、前年同四半期累計期間との比較分析は行っておりません。

(1) 生産実績

当第2四半期累計期間における生産実績は、次のとおりであります。

区分		当第2四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
スキンケア	ベーシック(千円)	3,011,908
	スペシャル(千円)	5,899,409
メイクアップ(千円)		110,337
その他(千円)		17,310
合計(千円)		9,038,965

(注) 1. 上記金額は、販売単価によっております。

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

3. 上記区分ベーシック及びスペシャルの品目構成は、以下のとおりです。

ベーシック：洗顔料・クレンジング・化粧水・乳液等の基礎化粧品

スペシャル：美容液・クリーム・パック等の化粧品

(2) 仕入実績

当第2四半期累計期間における仕入実績は、次のとおりであります。

区分	当第2四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
商品仕入(千円)	37,753
原材料仕入(千円)	603,890
合計(千円)	641,644

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 受注状況

当社は受注生産を行っておりませんので、該当事項はありません。

(4) 販売実績

当第2四半期累計期間の販売実績は、次のとおりであります。

区分		当第2四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	
製品	スキンケア	ベーシック(千円)	2,260,661
		スペシャル(千円)	4,900,406
	メイクアップ(千円)	79,403	
	その他(千円)	14,109	
	小計(千円)	7,254,581	
商品	美容関係器具・小物(千円)	20,452	
	その他(千円)	47,390	
	小計(千円)	67,842	
その他(千円)		95,169	
合計(千円)		7,417,593	

(注) 1. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 上記区分ベーシック及びスペシャルの品目構成は、以下のとおりです。

ベーシック：洗顔料・クレンジング・化粧水・乳液等の基礎化粧品

スペシャル：美容液・クリーム・パック等の化粧品

3. 当第2四半期累計期間の主要な販路及び販路別売上高及び割合は、次のとおりであります。

販路別	当第2四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	
	金額(千円)	割合(%)
直営店舗	7,214,527	97.2
通信販売	80,180	1.1
国内代理店	103,343	1.4
海外代理店	19,542	0.3
合計(千円)	7,417,593	100.0